

**令和5年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰
鳥取県受賞者・団体の主な功績等（県推薦分）**

1 生涯スポーツ功労者

氏名	塚田 啓介 (つかだ けいすけ)
主要経歴	鳥取県ウェイトリフティング協会理事
功績	ウェイトリフティング指導者として選手の育成・強化に尽力。第66回山口国体、第67回岐阜国体では少年男子監督を務め、その後も県全体の指導者として合同強化練習等に参加し多くの国体入賞者を育て上げるなど、競技力向上及び競技の普及発展に貢献。

氏名	板 真悟 (いた しんご)
主要経歴	特定非営利活動法人南部町総合型地域スポーツクラブ クラブマネジャー
功績	子どもから高齢者を対象とした教室やイベントを企画開催し、地域の健康維持増進や青少年の健全育成、競技力向上に大きく貢献。魅力ある教室やイベントの増加で会員増に繋げ、鳥取県の総合型地域スポーツクラブの良いモデルケースとなっている。

氏名	小村 仁志 (おむら ひとし)
主要経歴	鳥取県相撲連盟事務局長
功績	第60回岡山国体以降、相撲成年男子の監督を務め、団体・個人ともに優秀な成績に導く。ジュニアのための「因幡相撲道場」では、監督として鳥取市内の子どもたちを指導。チームワークを通じ人間としての成長を促す指導を重ね、青少年の健全育成に大いに寄与している。

2 生涯スポーツ優良団体

団体名	鳥取県スケート連盟
代表	会長 岩本 章嗣 (いわもと あきつぐ)
功績	鳥取県内に練習環境が整わない中、インターハイ、国体等の各種全国大会への選手を輩出するなど強化に尽力。県外のアイススケートリンクでのジュニア教室や強化合宿を開催するなど、スケートの普及・育成に熱心に取り組んでいる。

団体名	大山町剣道スポーツ少年団
代表	代表 門脇 京吾 (かどわき けいご)
功績	全国大会への出場を果たす優秀な剣道後継者を輩出するなど大山町及びその近隣地域の青少年の健全育成に貢献。県内外の剣道競技団体を集めた練成会や県西部の少年少女剣士を集めた大会を主催することにより、剣道競技団体の交流の場を創出し、剣道による地域のスポーツ振興に寄与。